

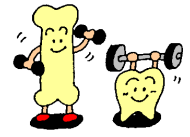


【よくかんで食べると 8つ 良いことがあ



ひ 予 肥 防 満 の	み 発 味 達 覚 の	こ ハ ッ キリ	の 発 脳 達 の
は 予 病 防 気 を	が 予 ガ 防 ン の	い 快 胃 調 腸 が	ぜ 投 全 球 力 を

牛乳は200mlあたり227mgのカルシウムを含んでいます。毎日の給食で飲む牛乳は大切なカルシウム源なのです



3日(月) カレー

むかし、おしゃか様(カネ)がインドに立ち寄った時、インドの人々があまりの暑さで、非常に体が弱っていたそうです。そこでおしゃか様は、各地を歩いて集めた木や草の葉や根など、色々なものを粉にしたものを、インドの人々に勧めたところ、みんな元気になっていったそうです。これがカレー粉の始まりだと言われています。

4日(火) レタス

新鮮なものを切った切り口から出る白い液体が牛乳に似ていることからラテン語の牛乳という意味のレタスと名づけられました。レタスはビタミンCが豊富です。また体を錆びつかせない成分があるため、がん予防の効果もあります。

5日(水) 歯と口の健康週間

給食では、今週を「歯と口の健康週間」として、歯と口の健康をさらにアップする献立をお届けしています。自分の歯は一生使う大切なものです。今日は歯をつくるもことになるカルシウムがたっぷりきびごのカリカリフライとよくかんで食べる海のきんぴらをつけました。虫歯にしない生活習慣や丈夫な歯をつくる食生活を心がけて過ごしましょう。

6日(木) パン

明治時代、大福からヒントをもらい、日本人向きにあんパンを作ったのが日本のパンのはじまりです。日本のパンはクリームパン、カレーパンなど中に具が入っているのが特長です。給食のパンは生地を具と混ぜたものです。今日はシンプルなコッペパンです。

7日(金) よくかんで食べよう

現代の食事は、かむ回数が少ないといわれています。かむことで唾液分泌を促進し、むし菌を予防したり脳を刺激し記憶力を高めたりします。今日は、五目豆をよくかんで食べましょう。

地産地消推進 week ふくしまの恵みを食べよう

10日(月) 親子煮

親子丼など鶏肉とたまごを使った料理には親子と名前がつきます。今日は親子丼(鶏肉と玉葱とたまご)にじゃが芋を入れた親子煮です。じゃが芋を入れることで、うまみが引き立ちおいしくなります。そのまま食べたり、ごはんのにせたりして親子煮を味わって食べましょう。

11日(火) 地産地消

地元で生産されたものを地元で消費することは、流通過程が短くなり、安く、栄養価の高いものを食べられる良さと、輸送のCO2排出を減らす良さがありません。今週は福島県の食材をたくさん取り入れた給食です。

12日(水) 食料自給率

食料自給率とは国内の食料消費が国内でどの程度賅えているかを示す指標です。カナダ、オーストラリアが200%以上、フランス、アメリカが100%以上の食料自給率です。日本はなんと40%以下で、輸入に頼っていることがわかります。地産地消を心がけ、栄養価の高いものを食べるようにしたいですね。

13日(木) 福島コロッケ

きょうは、福島県産の豚肉や野菜などの食材、調味料などがギョッと詰まった福島コロッケをおとどけしました。福島県産のお肉が旨いので、ぼつて、考えたコロッケです。みんなの思いが詰まっています。味わって食べてみましょう。

14日(金) わが町の野菜くだもの

県内には、それぞれの風土・気候にあった野菜やくだものが生産されていて、きゅうり、トマト、桃、りんごは全国的にも生産量が多いものです。国見町でも野菜やくだものが生産されています。今日は国見町でとれた野菜をたくさん使った献立です。

食育 week

17日(月) みんなで食べる国見の日

毎月19日は「みんなで食べる国見の日」ですが、19日は、給食やお休みの日なので、今日になりました。きょうは藤田地区の鈴木さんや山崎さんの山菜漬けです。おいしく、楽しく国見の味を味わいましょう。

18日(火) かみかみ給食

歯と口の健康は歯みがきやフッ素のほかに毎日の食事にも関係しています。それは歯の材料となる栄養をとること、また、よくかんで食べることです。今日は、よくかんで食べることを意識した献立です。一日口に入れて、だいたい30回くらいはかむ習慣をつけましょう。

?クイズ?

は歯がいたくないとむし菌ではない。○か×か?
✖

20日(木) お誕生日おめでとう給食

6月生まれのみなさん、お誕生日おめでとうございます。今日は人気のキーマカレーと旬のメロンでお誕生日をお祝いします。楽しい話題とおいしい給食で、6月生まれのみなさんをお祝いしましょう。

21日(金) 福岡県郷土料理

福岡県糸島の郷土料理「そうめんちり」は、昔から作られてきたお祭りやお祝いの時のおもてなし料理です。大きな鍋で、骨付きの地鶏をコトコトと、スープを作ります。おいしーだしがでたところで、豆腐やこんにゃく、季節のきのこや野菜をたっぷり入れて煮こみます。そして味付けをし、これをゆでたそうめんにかけて食べます。給食では少しアレンジしています。

24日(月) とうふ

腐っていないのに漢字で豆腐と書くのは、中国の文字がそのまま日本に伝わったため豆腐の文字にはぶよぶよした、集める(固める)という意味があるそうです。豆腐のパックにみずがはいっているのは崩れ防止のためです。食べ物についている調味料も楽しいですよ。

25日(火) 玉葱

たまねぎ、玉葱は、ねぎ、にら、にんにく、らっきょうと同じ仲間です。この仲間は疲労回復や体力増進などむかしは薬として使われてきました。記録によると約5000年前の古代エジプトで、ピラミッド建設の労働者の食料として配給されたこともあるそうです。

26日(水) あじフライ

あじは味がよいためよく知られた魚のりんすいさんしょううけい、漁獲量は長崎県、鳥取県が多く、それぞれ「旬あじ」「どんちっちあじ」などブランド化しているほどです。海流の温度で旬が異なる、西日本では春から初夏にかけて、関東では初夏から夏にかけて獲れたものがおいしいです。今日はあじフライで味わいましょう。

27日(木) はしを上手に使いましょ

みなさんは上手に箸を使っていますか。「つかむ」「つまむ」「運ぶ」「切る」「はがす」など箸はたくさんの動きができます。便利な道具です。しかし、正しい持ち方をしないと指の力がうまく伝わらないため、これらの動きをスムーズに行うことができません。正しい持ち方を箸を上手に使いましょう。

28日(金) ふくしまふるさとメニュー

きょうは、「福島県の恵み」で梅雨時に負けない元気パワーをいただく給食です。梅雨時は、体調を崩しやすい人も多く、そこで県産豚肉のソースカツや菜の花、養ったぶりの地元野菜や豆腐など、大地の恵みを受けたおいしいものを食べて、元気に梅雨を乗り切りましょう。命の力は身近な自然の中にあります。